

オイル塗料とウレタン塗料の融合！

NA 6 オリオ2

特長

オイルフィニッシュの質感を維持しながら塗膜性能が飛躍的にアップ

- ・ **オイル塗料**...木材の濡れ色が最大限に引き出され、ナチュラルな表現が可能
- ・ **ウレタン塗料**...塗料が乾燥・硬化する事により、撥水性等優れた保護性能を発揮

二種類の塗料をブレンドして塗装することでお互いの長所を引き出す事を可能にしました

安心の安全性

- ・ 乾燥塗膜からは鉛や重金属などの溶出はありませんので食器等にもご使用いただけます（日本食品分析センター試験結果）
- ・ 拭き取り後の布を放置しておいても布が自然に発火する事はありません

用途

家具・建具・食器・床等木部のオイルフィニッシュ仕上げ



塗料の種類

- ・ N A 6 オリオ 2 A 液 (主剤)
- ・ N A 6 オリオ 2 B 液 (硬化剤)
- ・ N A 6 オリオ 2 専用希釈剤 (薄め液)
- ・ C P U 2 ウレタンリターダー (乾燥遅延剤...夏場に使用)

塗料の配合比

A 液 (主剤) : B 液 (硬化剤) : 専用希釈剤 (薄め液)

1 0 0 : 5 0 : 5 0

塗装方法

塗装工程	塗装方法	乾燥時間・使用量
下地処理	素地研磨サンドペーパー # 180 ~ # 240	
一回目の塗装	調合した塗料を刷毛塗り後、布にて拭き取り	一晚 20 ・ 50 g / m ²
中間研磨	サンドペーパー # 320 ~ # 400	
二回目の塗装	調合した塗料を刷毛塗り後、布にて拭き取り	一晚 20 ・ 50 g / m ²

使用上の注意事項

- ・ 所定の配合比をまもってご使用下さい。また一度調合された塗料は 7 ~ 8 時間 (20) で使用できなくなります。(塗料が増粘します) 一度に使用する量だけ調合してください。
- ・ N A 6 オリオ 2 専用希釈剤を混合時に塗料が白濁する事がありますが、よく混ぜると透明に戻ります。
- ・ 乾燥の早い温度条件や、塗布面積によっては、N A 6 オリオ 2 専用希釈剤の量の増減や、C P U 2 ウレタンリターダー (乾燥遅延剤) を混合してください。
- ・ 塗料を拭き取った布からの自然発火はありませんが、塗装作業時は必ず火気を避けて喚起を十分に行ってください。

キャピタルペイント株式会社

大阪府高槻市若松町 8 番 10 号

T E L 0 7 2 - 6 7 2 - 7 3 3 0

F A X 0 7 2 - 6 7 2 - 7 3 3 6